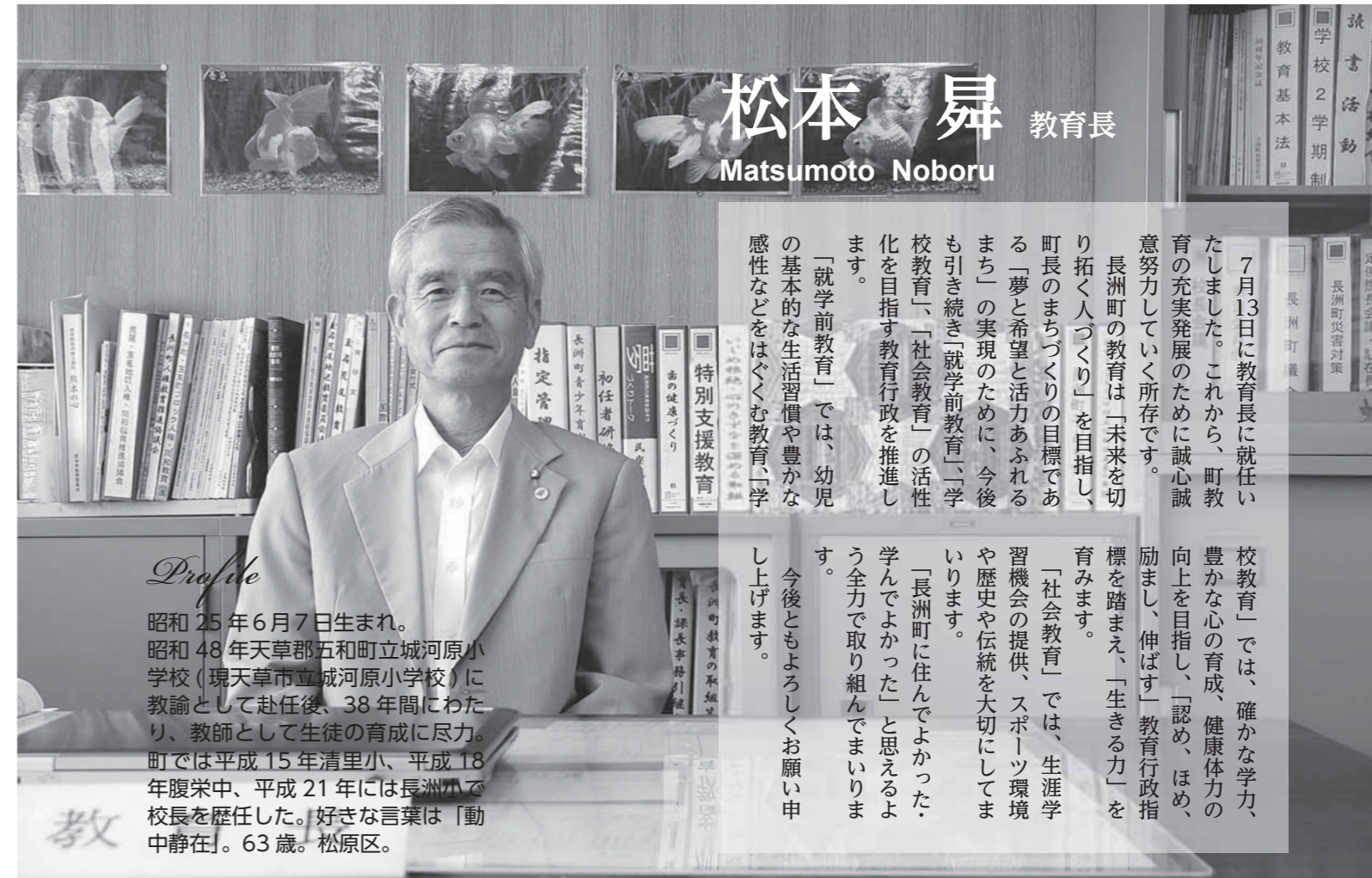


新教育長に松本 昇氏就任

大山真理子 副町長、今村義隆 教育長は任期満了により退任

6月28日に大山副町長、7月12日に今村教育長が任期満了により退任し、7月13日から新たに松本新教育長が就任しました。

〈就任のあいさつ〉



松本 昇 教育長
Matsumoto Noboru

7月13日に教育長に就任いたしました。これから、町教育の充実発展のために誠心誠意努力していく所存です。長洲町の教育は「未来を切り拓く人づくり」を目指し、町長のまちづくりの目標である「夢と希望と活力あふれるまち」の実現のために、今後引き続き「就学前教育」、「学校教育」、「社会教育」の活性化を目指す教育行政を推進します。

「就学前教育」では、幼児の基本的な生活習慣や豊かな感性などを幅広く教育、学習機会を提供、スポーツ環境や歴史や伝統を大切にしてまいります。

「社会教育」では、生涯学習でよかつたと思えるよう全力で取り組んでまいります。

「長洲町に住んでよかつた。学んでよかつた」と思えるよう全力で取り組んでまいります。

「社会教育」では、生涯学習機会を提供、スポーツ環境や歴史や伝統を大切にしてまいります。

「長洲町に住んでよかつた。学んでよかつた」と思えるよう全力で取り組んでまいります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

Profile

昭和25年6月7日生まれ。昭和48年天草郡五和町立城河原小学校(現天草市立城河原小学校)に教諭として赴任後、38年間にわたり、教師として生徒の育成に尽力。町では平成15年清里小、平成18年腹栄中、平成21年には長洲小学校長を歴任した。好きな言葉は「動中静在」。63歳。松原区。

〈退任のあいさつ〉



大山 真理子 前副町長

町民の皆さんのご支援を賜わり、無事任期を務めることができました。町長には、男女共同参画社会の実現に向けて、女性である私を積極登用いただき本当に感謝いたします。

下水道の赤字につきましても、平成26年をもって赤字解消の見通しがついたこと、

町は今、動いております。今後もこの動きを止めず前に進めていきたいと思っております。私自身はお世話になった町や皆さんにこの経験を生かすことができたいと考えております。これからも絶えず笑顔あふれるまちづくりを期待しております。4年間本当にありがとうございました。

とは、中逸町長をはじめ職員の方、何より町民の皆さんのご理解とご協力の賜物であると感じております。

今村 義隆 前教育長



私は、2期8年間、長洲町教育の充実・向上を目指して誠心誠意勤務してまいりました。

顧みますと、長洲町教育の基本理念「子どもとともに未来を切り拓く人づくり」を掲げ、「夢」と「生きる力」を育む教育の充実を図り、生涯学習社会の実

現に向けた取り組みを行ってまいりました。町民の皆様には、入学式をはじめ、町文化祭などにご支援ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。また、あいさつ運動、読書活動日本一活動、放課後子ども教室などに對し、ご指導・ご支援をいただき心より感謝を申し上げます。

私は「教育は人づくりであり、人づくりはまちづくり・国づくりである」と確信しております。今後も、子どもたちの健やかな成長並びに町民の皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

01 3選手が優勝 第38回西居旗少年柔道大会



大会で入賞し笑顔を見せる長洲柔道塾の選手皆さん

「第38回西居旗少年柔道大会」がこのほど玉名市武道館で開催され、1年女子の部で山田莉々子さん(鷲巣)、3年女子の部で前田美侑さん(向野)、5年女子の部で岡本心海さん(高内)がそれぞれ優勝しました(それぞれ長洲柔道塾所属)。

各部はトーナメント形式で進行。3選手の優勝以外にも、同塾の多くの選手が準優勝や入賞を果たしました。

同大会で2連覇を飾った前田美侑さんは「2連覇できて本当うれしいです」と話し、岡本心海さんは「ライバルに勝って優勝できてうれしいです。次の大会も優勝目指して頑張りたいです」と8月の大会に向けて抱負を語りました。

02 子どもの安全を見守る ながす地域活動が公園の安全をチェック



安全箇所を確認を行う子どもたちとながす地域活動の皆さん

ながす地域活動(増岡美知子会長)は6月29日、古城公園で遊具の安全と防犯点検を行いました。これは、子どもたちが事故や事件に巻き込まれずに安全に安心して遊べるようにと毎年行われているものです。

この日は約20人が参加。同園の遊具が壊れていないか、木などで隠れて死角になっている箇所はないかなど周囲を念入りに確認しました。

増岡会長は「何げないところにも危険は潜んでいる場合があります。これからもこのような活動を通じて子どもたちの安全を見守り続けたいです」とこれからの活動に意欲を見せました。

03 劇を通して人権を学ぶ ～六栄小学校が人権啓発イベントを開催～

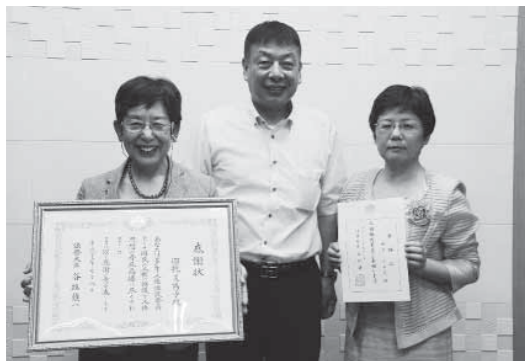


劇を通して人権を児童に伝える「コッコロ隊」

六栄小学校(藤原伸作校長)主催の人権啓発イベントが7月3日、同小体育館で行われました。これは、子どもたちに人権について興味を持ってもらおうと昨年から行われているものです。同日は、県内で人権啓発活動をしている「コッコロ隊」が同小を訪れ、寸劇を披露。劇を通じて人権の大切さを児童に伝えました。

藤原校長は「みんなが楽しく過ごせるよう、一緒に考えてみましょう」と話し、小山沙以歌さん(赤崎)と堀本沙希さん(向野)は「劇を通して楽しく人権を学ぶことができました。これからの生活に役立てたいです」と心に誓っていました。

Town News
07 人権擁護委員の迦統美陽子さん(永方)に感謝状
～後任に城戸三千代さん(鷺巣)が就任～



感謝状を手にして笑顔の迦統さん(左)と新たに人権擁護委員に就任した城戸さん

人権擁護委員を6年間(2期)務め、6月30日をもって退任された迦統美陽子さんの感謝状贈呈式は7月8日、町役場で行われました。

これは、人権擁護委員として啓発活動や相談業務、協議会などの地域貢献活動に対して行われたもの。中逸町長から感謝状を受け取った迦統さんは「人権はいろいろところで問題が出てきます。みんなで力を合わせて、安心安全な町を創ってほしいです」と笑顔を見せました。また、後任となる城戸三千代さんには委嘱状の交付式も行われ「まだまだ分からないことがあります。自分自身も勉強して頑張っていきたいです」と決意を述べました。

人権擁護委員は、いつでもあなたの相談に応じてくれます。

浦田 明子	清源寺 3272 - 7	☎ 78 - 2909
城戸 三千代	宮野 2488 - 2	☎ 78 - 4556
川津 壽治	梅田 700 - 1	☎ 78 - 0022
入口 秀記	長洲 3328	☎ 78 - 3290

Town News
08 有明海の資源回復を願って
町内園児、小学生がタイの稚魚1万匹を放流



「大きくなーれ」と願いを込めてくまモンと一緒にタイの稚魚を放流する子どもたち

町内園児、小学生たちによるタイの稚魚の放流は「海の日」の7月15日、長洲海岸で行われました。これは、「全国豊かな海づくり大会熊本」にちなんで県建設業協会玉名支部が水産資源の回復を目的に行っているものです。放流には、約200人が参加したほか、ゆるキャラのくまモンとふれきんちゃんも参加しました。

放流された稚魚は、体長5cmほどのタイの稚魚1万匹。子どもたちは「大きくなってね」「元気に育ってね」と声を掛けながら海へ放流していました。また、この日は地域漁業振興などを目的に「えべっさん海祭り」も開催され、漁船のパレードや歌謡ショー、アサリ汁を無料で振る舞うなど、会場は大いににぎわいました。

Town News
09 ノリすきを通して水産業をPR
～「ノリ手すき体験漁業教室」が清里小学校で開催～



ノリの作り方に一生懸命耳を傾ける児童

熊本県有明地区漁業士会(岩本和剛会長)による「ノリ手すき体験漁業教室」は7月16日、清里小学校で行われました。これは、「熊本県産ノリ」の美味しさや海の恵みを生かした「ノリ養殖」を知ってもらい、ノリに興味をもってもらいたいと初めて行われたものです。

この日は、DVDを使って岩本会長が児童に分かりやすくノリについて説明。その後、児童たちは実際に「ノリ手すき体験」を行い、真剣な表情で取り組む様子が見られました。

初めてノリ手すきをした福田雪莉奈さん(建浜)は「実際に手すきをして作るのは難しかったけど、とても楽しかったです。また、機会があれば体験したいです」と笑顔を見せました。

Town News
04 (有)みゆき蒲鉾本舗久山つや子代表取締役
に感謝状 長洲町へ寄付金



中逸町長から感謝状を受け取る久山代表取締役

中逸町長は7月3日、雲仙市を訪問し、有限会社みゆき蒲鉾本舗の久山つや子代表取締役に感謝状を贈呈しました。

これは、同社が長洲町の観光行政向上のために寄付をしたことに対するもの。中逸町長は「ながす軽トラ市へ毎月出店していただき感謝するとともに、寄付をいただきまして誠にありがとうございました。町の活性化のため、有効的に使わせていただきます」と感謝を述べました。

また、この日は金澤雲仙市長と古川島原市長も訪問。それぞれ観光や商業分野での交流について意見交換が行われました。

Town News
05 親子協力して一緒に調理
～長洲幼稚園が「おやこ食育教室」を開催～



笑顔を交えながら楽しく料理する親子

長洲幼稚園(吉村シズ代園長)の「おやこ食育教室」が7月4、5の両日、保健センターで行われました。

これは、親子で学ぶ食育の一環として3年前から毎年行われているものです。

同日は、長洲町食生活改善推進員協議会(松野千代子会長)の皆さんの手伝いのもと、同園で育てられた野菜を料理に活用しながら、園児たち親子が楽しそうに料理をしている姿が見られました。

吉村園長は「食べることの楽しさを知ってもらい、好き嫌いをせずに何でも食べてください」と話し、園児たちは「おかあさんと料理ができてとても楽しかったです。家でもお手伝いをしたいです」と笑顔を見せました。

Town News
06 願い事が叶いますように
～町内各幼稚園・保育所で七夕飾り～



大好きなおじいちゃんとおばあちゃんと一緒に七夕飾りをする園児たち

6月15日から7月5日にかけて、町内各幼稚園・保育所で園児とそのおじいちゃんおばあちゃんによる七夕飾りが行われました。

これは、七夕を通じて園児と祖父母が触れ合いながら季節を感じるひとときを楽しんでもらおうと毎年行われているものです。

この日は、園児とおじいちゃんとおばあちゃんが一緒に短冊に願い事を書いたり、園児と一緒に楽しみながら体操や七夕飾り、出し物をしたりと会場は大盛り上がり。孫との記念にと一緒に写真を撮る姿も見られました。

上町区 花いっぱい運動



互いに協力しながら地域の景観を守る区民の皆さん

上町区（玉ノ木龍児区長）は6月23日、草刈りと花いっぱい運動を行いました。

これは、自分たちが住む地域の景観美化と花であふれる地域づくりの一環として行われたものです。

この日は33人の区民が参加。中央公園の草刈りや、町研修センターの周辺にアジサイや松葉ボタンの苗などを植えました。

玉ノ木区長は「作業を通じて区民の皆さんと交流を図ることができました。これから研修センターに植えた花が咲くのを楽しみにしたいと思います」とこれから咲く花を楽しみにしていました。

東荒神区 ビーチバレーボール大会



ビーチバレーボール大会で交流を深める区民の皆さん

東荒神区（高松一馬区長）では7月7日、長洲小学校で「班対抗親睦ビーチバレーボール大会」が開催されました。この日は78人の区民が参加。班対抗のトーナメント形式で行われ、親睦と交流を図りました。また、子ども会と老人会による試合も行われ、子どもから高齢者までビーチバレーボールを通じて交流しました。

高松区長は「試合中も互いに励まし合い、笑顔の中で好プレーが見られ、区民の皆さんが楽しめる大会になりました。けがなく大会を無事に終了でき、区民の皆さんに感謝します」と大会の開催を喜びました。

平原区 茶話会



七夕飾りで交流を深める区民の皆さん

平原区（福村三千年区長）では6月30日、平原区学習センターで1人暮らしの高齢者などを対象とした茶話会を開催しました。

これは、高齢になっても外へ出る機会が減ったり、地域のつながりが持ちづらくなったりしないように、地域交流の一環として毎年行われているものです。この日は、46人の区民が参加。DVDを鑑賞したり、昼食会や七夕飾りなどを行ったりして交流を深めました。

福村会長は「七夕飾りでは、皆さん昔を思い出して笑顔を見せていました。今年は3回の茶話会を計画しています。次も皆さんとお会いすることを楽しみにしています」と同会を振り返りました。

Town News 10 体験を通じて社会を学ぶ 腹栄中学校が「職場体験学習」を実施



長洲分署で職場体験に汗を流す生徒

腹栄中学校2年生の「職場体験学習」は7月17、18両日、町内39カ所の施設や企業で行われました。

これは、体験活動を通して自分自身の可能性を発見し、将来への生活に視野を広めて自分自身の生き方を考え、共に生きる心や感謝の心を育むこと、力を目的に毎年行われているものです。

総合スポーツセンターでは、職員と生徒と一緒に施設周辺の清掃を行い、利用する人が安全に使えるように整備をし、有明消防本部長洲分署では、消防車・救急車の安全点検や器材の確認を生徒たちに指導しました。同分署で体験した堀江巧馬くん（腹赤）は「2日間職場体験をして勉強になりました。これからは、感謝の気持ちをもって生活していきたいです」と力強く語りました。

Town News 11 歯を大切にしよう ～町内各幼稚園・保育所でフッ化物塗布～



フッ化物のついた歯ブラシで歯を磨かれる園児

6月4日から7月9日にかけて、町内各幼稚園・保育所でフッ化物塗布が行われました。

これは、子どもがかかる病気の中で最も多いむし歯を予防し、子どもたちの歯の質の向上のために毎年行われているものです。

フッ化物には、口の中で再石灰化を促進し、歯質のむし歯に対する抵抗性を強化する働きがあり、むし歯予防に効果的であると言われています。

この日は、園歯科医が1歳から3歳までの園児一人一人の歯に、歯ブラシを使ってフッ化物塗布を行いました。園児たちは大きな口を開けてむし歯予防を行う様子が見られました。

地域だより 下本区 環境美化作業



自分の住む地域をきれいにするために汗を流す区民の皆さん

下本区（湯村浩和区長）では7月14日、地域の環境美化を図るため、樹木の剪定や草取り、ごみ拾いを行いました。

この日は区民30人が参加。炎天下の中、ごみ袋約30袋分の草とごみを回収しました。湯村区長は「暑い日の中でも区民の皆さんの協力により、多くのごみを拾うことができました。これからも区民が一体となって、自分の住む地域の景観を守り住みやすい地域づくりを行っていききたいです」と笑顔を見せました。